

ど き こ だ い た く は い び ん

土器ツと古代“宅配便”のご紹介

～ vol.2 展示解説（土器ツと学ぼう）編～

文化財課では、歴史や図画工作の授業をサポートするための出前授業「土器ツと古代“宅配便”」（通称「土器宅」）を行っています。今回は、体験のひとつである「展示解説（土器ツと学ぼう）」をご紹介します。こちらの体験は下記のとおり、細かく5つに分かれています。

体験名	内容	時間	用意するもの
① 展示資料の解説	職員が展示資料を解説します	20分	なし
② 石器体験	黒曜石 <small>こくようせき</small> で新聞紙を切ってみる体験	5分	軍手・新聞紙
③ 拓本体験 <small>たくほん</small>	土器 <small>もんよう</small> の文様を写し取る体験	10分	色鉛筆
④ しおりづくり体験	土器の文様を写し取り、しおりを作る体験	15分	色鉛筆
⑤ 実物に触れる体験	展示資料（県内の遺跡から出土した本物の土器や石器）に触れる体験	15分	なし

学校での利用が多いのは①・②・③・⑤をセットにした授業1コマ分（約45分）の体験です。学校で準備する道具類も少なく、②の体験では、黒曜石を持つために必要な「軍手」と「新聞紙」、③・④の体験では、文様を写し取るための「色鉛筆」程度です。

いずれの体験も、普段は博物館で見ただけの本物の土器や石器に実際に触れることができるため、児童や先生から大変好評です。なお、④の体験で作成した「しおり」は持ち帰ることができます。本体験は無料ですので、ぜひ活用をご検討ください。

今回は、大人気の「勾玉づくり体験」についてご紹介します。お楽しみに！



① 展示資料の解説



② 石器体験



③ しおりづくり体験



⑤ 実物に触れる体験

お問い合わせ先：教育振興部文化財課（四街道分室）

電話 043-424-4849

チラシ
二次元コード

